

## 2011 年度 GCOE ラボ実習（環境生物学実習）実施要項

北大 GCOE プログラム「統合フィールド環境科学の教育研究拠点形成」(URL <http://www.ees.hokudai.ac.jp/gcoe/>) では、国際サマースクール、フィールド実習、ラボ実習、モデリング実習など多数の人材育成プログラムの実施を計画しています。今回はラボ実習の一つとして、「環境生物学実習 I・II・III」を実施します。

これは、微生物および植物を使った環境モニタリングに関する分子生物学的あるいは生化学的手法を学ぶことを目的とします。さらに実習を通して、環境生物学に関する議論と交流の場となることも期待しています。

### 【内容】

#### 環境生物学実習 I 「植物の遺伝子発現解析」

副題： 遺伝子組換えシロイヌナズナを用いたレポーターアッセイ 他

期間： 12月7-9日

#### 環境生物学実習 II 「ヒト遺伝子多型の検出」

副題： ヒト由来アルデヒド脱水素酵素遺伝子多型 期間： 12月12-14日

#### 環境生物学実習 III 「環境変動に適応するための遺伝子誘導と抑制」

副題： 大腸菌ラクトースオペロンの調節機構 期間： 12月15-16日

※ 環境生物学実習 I, II, III は、10 日間にわたって連続して行われます。実習及び関連するセミナーは午後の時間帯に行われますが、午前時間帯を利用して、各自興味のある環境科学院の研究室を訪問することができます。また、一部のみの受講も可能です（例、I と III など）。

### 【対象】

- 環境生物学に関心をもつ、博士後期課程学生、博士前期（修士）課程学生、学部学生
- 北大環境科学院4専攻と農学院環境資源学専攻の学生は、GCOE 人材育成プログラムの一環として1クレジットを取得できます。
- 他部局や他大学の学生には、GCOE ラボ実習（環境生物学実習）修了書が授与されます。

### 【定員】

環境生物学実習 I・II・III とともに各5名程度

### 【日程】

2011年12月7日（水） - 16日（金）

### 【場所】

北海道大学 地球環境科学研究院

(地図 URL <http://www.ees.hokudai.ac.jp/top/access.html>)

札幌市北区北10条西5丁目

**【参加申し込み方法】**

北大環境科学院 GCOE ウェブページから申し込みフォームをダウンロードし、必要事項を記入した後、電子メール添付書類として返送して下さい。返送後、3日以内に受領の返事が届かない場合は 011-706-2253（本間）まで、電話で問い合わせてください。

**【参加申し込み期限】**

2011年12月2日必着

**【受講条件】**

1. 学生教育研究災害障害保険等に加入していること
2. 指導教員の許可を得ていること

**【その他】**

参加費は無料です。

博士後期課程学生の場合は条件によって、旅費および宿泊費を支給することが可能です。詳しくは [emb\\_hisyo@ees.hokudai.ac.jp](mailto:emb_hisyo@ees.hokudai.ac.jp) あるいは 011-706-2253 に問い合わせてください。

参加希望者多数の場合は、当方で参加者を調整することがあります。

**【参加申し込みおよび内容に関する問い合わせ先】**

本間恵美 [emb\\_hisyo@ees.hokudai.ac.jp](mailto:emb_hisyo@ees.hokudai.ac.jp)